

Collaboration - Directory Access ユー ザースガイド

解説・手引・操作書

3020-3-H06-90

■ 対象製品

P-2646-6364 Groupmax Collaboration Portal 07-91 (適用 OS : Windows Server 2012[※], Windows Server 2012 R2[※], Windows Server 2008 R2[※], Windows Server 2008 x64[※], Windows Server 2008 x86)

P-2746-E364 Groupmax Collaboration Web Client - Forum/File Sharing 07-91 (適用 OS : Windows Server 2012[※], Windows Server 2012 R2[※], Windows Server 2008 R2[※], Windows Server 2008 x64[※], Windows Server 2008 x86)

P-2746-E464 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91 (適用 OS : Windows Server 2012[※], Windows Server 2012 R2[※], Windows Server 2008 R2[※], Windows Server 2008 x64[※], Windows Server 2008 x86)

注※ WOW64 環境だけで使用できます。

■ 輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

■ 商標類

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 発行

2015 年 4 月 3020-3-H06-90

■ 著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2004, 2015, Hitachi, Ltd.

変更内容

変更内容(3020-3-H06-90) Groupmax Collaboration Portal 07-91, Groupmax Collaboration Web Client - Forum/File Sharing 07-91, Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91

追加・変更内容	変更箇所
次の OS を対象製品の適用 OS に追加しました。 • Windows Server 2012 R2	-

単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

はじめに

このマニュアルは、Collaboration - Directory Access の機能の概要および操作方法について説明したものです。

■ 対象読者

このマニュアルは、Collaboration が提供するポータル環境を使用して、Collaboration - Directory Access を操作したいエンドユーザを対象としています。ただし、パーソナルコンピュータの基本的な操作、および Web ブラウザの操作について理解していることを前提としています。

■ マニュアルの構成

このマニュアルは、次に示す章と付録から構成されています。

第 1 章 Collaboration - Directory Access の概要

Collaboration - Directory Access の概要および機能について説明しています。

第 2 章 [ユーザ検索] ポートレットの操作

[ユーザ検索] ポートレットの操作について説明しています。

第 3 章 [ユーザ検索] ポートレットの画面

[ユーザ検索] ポートレットの画面について説明しています。

付録 A Collaboration - Directory Access のメッセージ

Collaboration - Directory Access が表示するメッセージについて説明しています。

付録 B 用語解説

[ユーザ検索] ポートレットの用語について説明しています。

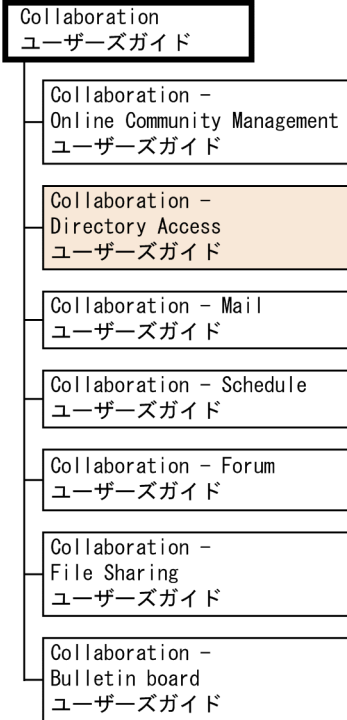
■ 関連マニュアル

Collaboration のマニュアル体系を次に示します。

- Collaborationがどのようなものか、イメージをつかみたいときに

Collaboration
ファーストステップガイド

- 機能概要や操作方法を知りたいときに

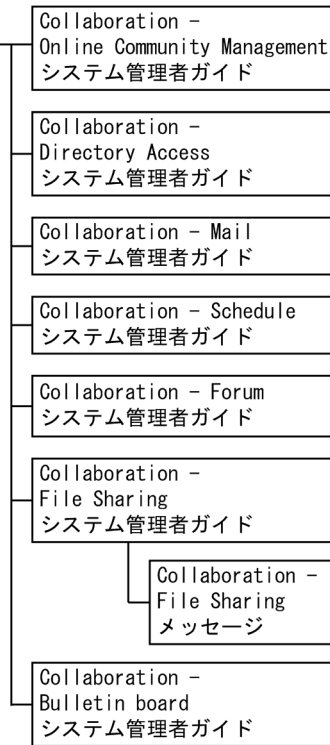


- システムの構築や環境設定の方法を知りたいときに

Collaboration
導入ガイド

- システムの移行方法を知りたいときに

Collaboration
移行ガイド



(凡例)

■ : Collaboration共通、またはCollaboration全体の情報を記載しているマニュアルを示します。

□ : Collaborationのコンポーネントごとの情報を記載しているマニュアルを示します。

Collaboration のマニュアルおよびその他の関連マニュアルを次に示します。必要に応じてお読みください。

Collaboration ファーストステップガイド (3020-3-H02)

Collaboration 製品を初めてお使いいただく方のためのご紹介マニュアルです。Collaboration でできることや、ポートレットの基本的な使用方法について説明しています。

Collaboration ユーザーズガイド (3020-3-H22)

Collaboration の概要、ログイン・ログアウトおよび画面のレイアウト変更の操作方法について説明しています。また、トップメニュー、ナビゲーションビュー、[新着情報] ポートレット、[リンク集] ポートレットの機能および操作方法について説明しています。

Collaboration 導入ガイド (3020-3-H01)

Collaboration 製品を導入するための、システム構築、環境設定、および運用方法について説明しています。

Collaboration 移行ガイド (3020-3-H44)

Collaboration のシステムの移行方法について説明しています。

エンドユーザ向けマニュアル

Collaboration - Online Community Management ユーザーズガイド (3020-3-H04)

コミュニティ管理の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Mail ユーザーズガイド (3020-3-H08)

メールの機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Schedule ユーザーズガイド (3020-3-H10)

スケジュールの機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Forum ユーザーズガイド (3020-3-H12)

電子会議室の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - File Sharing ユーザーズガイド (3020-3-H15)

ファイル共有の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Bulletin board ユーザーズガイド (3020-3-H24)

電子掲示板の機能および操作方法について説明しています。

システム管理者向けマニュアル

Collaboration - Online Community Management システム管理者ガイド (3020-3-H03)

コミュニティ管理を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Directory Access システム管理者ガイド (3020-3-H05)

ユーザ検索を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Mail システム管理者ガイド (3020-3-H07)

メールを利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Schedule システム管理者ガイド (3020-3-H09)

スケジュールを利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Forum システム管理者ガイド (3020-3-H11)

電子会議室を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - File Sharing システム管理者ガイド (3020-3-H13)

ファイル共有を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - File Sharing メッセージ (3020-3-H14)

ファイル共有のメッセージの形式、メッセージおよび対処方法について説明しています。

Collaboration - Bulletin board システム管理者ガイド (3020-3-H23)

電子掲示板を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

その他のマニュアル

uCosminexus Portal Framework システム管理者ガイド (3020-3-H71)

uCosminexus Portal Framework の機能およびポータルの構築方法について説明しています。

■ 読書手順

このマニュアルは、利用目的に合わせて次の個所をお読みいただくことをお勧めします。

マニュアルを読む目的	記述箇所
[ユーザ検索] ポートレットの概要について知りたい	1.1
[ユーザ検索] ポートレットの操作方法について知りたい	1.2, 2章

マニュアルを読む目的	記述箇所
[ユーザ検索] ポートレットの画面の詳細について知りたい	1.3, 1.4, 3章
[ユーザ検索] ポートレットのメッセージについて知りたい	付録 A
[ユーザ検索] ポートレットの用語について知りたい	付録 B

■ このマニュアルでの表記

このマニュアルでは、製品名称および機能を次に示す略称で表記しています。

正式名称	略称
次の製品のユーザ検索機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-91 Groupmax Collaboration Web Client - Forum/File Sharing 07-91 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91 	Collaboration - Directory Access
Java™	Java
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows(R) Internet Explorer(R) 8 Microsoft(R) Windows(R) Internet Explorer(R) 9 Microsoft(R) Windows(R) Internet Explorer(R) 11 	Internet Explorer
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Standard 32-bit 日本語版 	Windows Server 2008 x86
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Enterprise 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Standard 日本語版 	Windows Server 2008 x64
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Enterprise 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Standard 日本語版 	Windows Server 2008 R2
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Datacenter 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Standard 日本語版 	Windows Server 2012
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Datacenter 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Standard 日本語版 	Windows Server 2012 R2

このマニュアルでは、特に断りのない場合は、Windows Server 2008 R2, Windows Server 2008 x64, Windows Server 2008 x86, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2 を総称して Windows と表記しています。

■ このマニュアルで使用する英略語

このマニュアルで使用する主な英略語を次に示します。

英略語	説明
DN	<u>D</u> istinguished <u>N</u> ame
GUI	<u>G</u> raphical <u>U</u> ser Interface
Java VM	Java <u>V</u> irtual <u>M</u> achine
JSP	Java <u>S</u> erver <u>P</u> ages

英略語	説明
OS	Operating System
URI	Uniform Resource Identifier
URL	Uniform Resource Locator
WOW64	Windows On Windows 64

■ 操作方法の説明で使用する記号

このマニュアルでは、次に示す記号を使用して操作方法を説明しています。

記号	意味
[]	メニュー、コマンド、ウィンドウ、ダイアログの名称、ボタンおよびキーボードのキーを示します。
[]	ユーザが指定する内容を示します。
△	空白を示します。

■ 図中で使用する記号

このマニュアルの図中で使用する記号を、次のように定義します。

- データまたは画面の流れ



■ このマニュアルでのマウスの操作方法の表記

このマニュアルでは、マウスの操作方法の表記を次のように定義しています。

マウスの操作	意味
クリック	右手用に設定したマウスの場合、左ボタンを押すことを示します。 左手用に設定したマウスの場合、右ボタンを押すことを示します。
右クリック	右手用に設定したマウスの場合、右ボタンを押すことを示します。 このマニュアルでは、右手用のマウスの設定に合わせた表記をしています。 左手用に設定したマウスの場合、左ボタンを押す「左クリック」に読み替えてください。

■ このマニュアルで使用している画面図について

このマニュアルで使用している画面図は、「Groupmax Collaboration Portal」のもので、ご使用の製品によって、ポータル画面の左上に表示されるタイトルが異なる場合があります。

■ 常用漢字以外の漢字の使用について

このマニュアルでは、常用漢字を使用することを基本としていますが、次に示す用語については、常用漢字以外の漢字を使用しています。

宛（あて） 個所（かしよ） 必須（ひつす）

■ KB（キロバイト）などの単位表記について

1KB（キロバイト）、1MB（メガバイト）、1GB（ギガバイト）、1TB（テラバイト）はそれぞれ $1,024$ バイト、 $1,024^2$ バイト、 $1,024^3$ バイト、 $1,024^4$ バイトです。

目次

1	Collaboration - Directory Access の概要	1
1.1	Collaboration - Directory Access とは	2
1.2	【ユーザ検索】 ポートレットを表示する	3
1.3	【ユーザ検索】 ポートレットの画面構成	4
1.4	画面に表示される言語について	6
2	【ユーザ検索】 ポートレットの操作	7
2.1	検索条件を入力してユーザを検索する	8
2.2	キーワードを入力してユーザを検索する	9
2.3	組織ツリーでユーザを検索する	10
2.3.1	組織ツリーをたどる	10
2.3.2	よく使う組織を登録する	10
2.4	ユーザの詳細を表示する	12
2.5	組織を選択する	13
3	【ユーザ検索】 ポートレットの画面	15
3.1	【ユーザを探す】 画面（詳細検索）	16
3.2	【ユーザを探す】 画面（簡易検索）	18
3.3	【ユーザを探す】 画面（組織ツリー表示）	20
3.4	ユーザー一覧表示領域	22
3.5	【ユーザ詳細】 画面	24
3.6	【組織を探す】 画面	26
3.7	【所属ユーザ表示】 画面	28

付録		31
付録 A	Collaboration - Directory Access のメッセージ	32
付録 A.1	メッセージの形式	32
付録 A.2	メッセージの詳細	32
付録 B	用語解説	46

索引		49
----	--	----

1

Collaboration - Directory Access の概要

この章では、Collaboration - Directory Access の概要および機能について説明します。

1.1 Collaboration - Directory Access とは

Collaboration - Directory Access は、[ユーザ検索] ポートレットを提供する製品です。

[ユーザ検索] ポートレットでは、名前などの条件を指定してユーザを検索したり、組織ツリーをたどって配下組織や直属するユーザを検索したりできます。

[ユーザ検索] ポートレットには、次の特長があります。

- 名前、役職、メールアドレスなど複数の条件でユーザを検索できます。各項目について「で始まる」、「と等しい」、または「を含む」の一致条件を指定できます。また、検索条件を入力しないでキーワードで検索することもできます。
- 検索画面と同時に検索結果を参照できる 2 ペイン表示を提供しています。
- [メール] ポートレットや [コミュニティ管理] ポートレットなどの画面に組み込まれて動作するときは、ユーザをドラッグ&ドロップ操作で直感的に登録できます。
- よく使う組織をドロップダウンリストに追加できます。

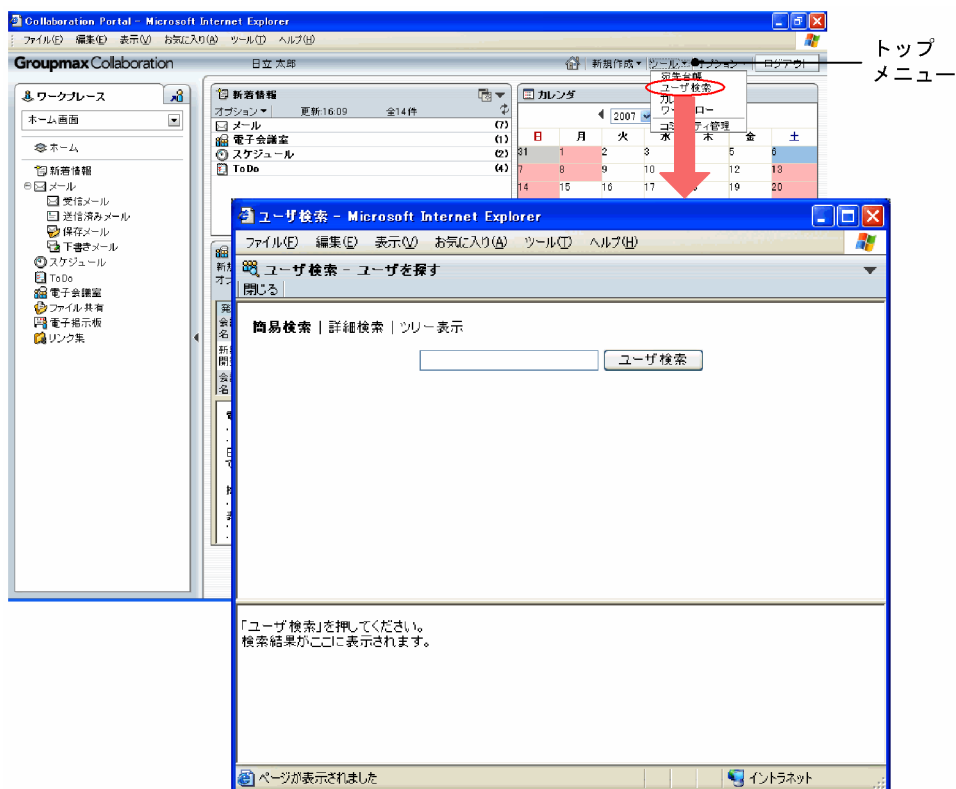
1.2 [ユーザ検索] ポートレットを表示する

ここでは、ポータルにログインしたあとのポータル画面から、[ユーザ検索] ポートレットを表示する方法について説明します。ポータルへのログイン方法やポータル画面の操作方法、および Collaboration - Directory Access で利用できる Web ブラウザは、マニュアル「Collaboration ユーザーズガイド」を参照してください。

操作

1. トップメニューから [ツール▼] - [ユーザ検索] を選択します。

[ユーザ検索] ポートレットが表示されます。



1.3 [ユーザ検索] ポートレットの画面構成

[ユーザ検索] ポートレットを構成する画面を次の図に示します。

図 1-1 [ユーザを探す] 画面 (詳細検索)

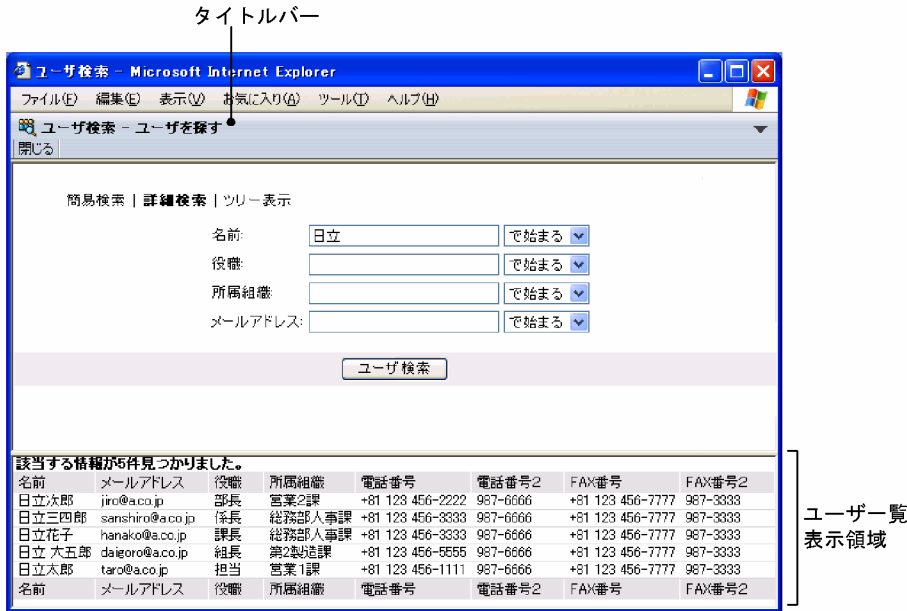


図 1-2 [ユーザを探す] 画面 (簡易検索)

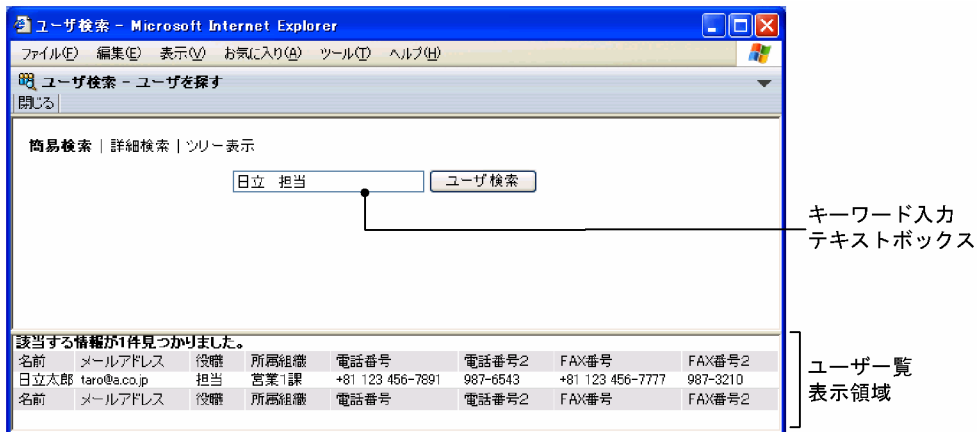


図 1-3 「ユーザを探す」画面（組織ツリー表示）



タイトルバー

ポートレットのタイトルが表示されます。また、[ユーザ検索] ポートレットのタイトルバーの右端には、次に示すボタンが表示されます。

ヘルプボタン (▼)

[ヘルプ] メニューが表示されます。[ヘルプ] メニューを選択すると、[ユーザ検索] ポートレットの操作を説明しているこのマニュアル「Collaboration - Directory Access ユーザーズガイド」が、別ウィンドウに表示されます。

[ユーザを探す] 画面（詳細検索）

名前などの検索条件を入力してユーザを検索できます。[簡易検索] アンカーをクリックすると [ユーザを探す] 画面（簡易検索）に、[ツリー表示] アンカーをクリックすると [ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）に切り替わります。

[ユーザを探す] 画面（簡易検索）

キーワードを入力してユーザを検索できます。[詳細検索] アンカーをクリックすると [ユーザを探す] 画面（詳細検索）に、[ツリー表示] アンカーをクリックすると [ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）に切り替わります。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）

組織ツリーをたどって、どのような組織があり、どのユーザが直属しているか調べられます。[簡易検索] アンカーをクリックすると [ユーザを探す] 画面（簡易検索）に、[詳細検索] アンカーをクリックすると [ユーザを探す] 画面（詳細検索）に切り替わります。

ユーザー一覧表示領域

[ユーザを探す] 画面（詳細検索）または [ユーザを探す] 画面（簡易検索）を使用している場合は、検索結果が表示されます。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）を使用している場合は、組織ツリーで選択している組織に直属するユーザの一覧が表示されます。

1.4 画面に表示される言語について

Collaboration では、表示される言語を切り替えることができます。

指定した言語の情報がない場合は、ほかの言語で表示されたり、「No Name」と表示されたりします。

例えば、ユーザ名に日本語名しか設定されていない場合、使用する言語に「英語」を指定していると、ユーザ名の欄には日本語名が表示されるか、または「No Name」と表示されます。

表示される言語、および日付の書式を設定する方法の詳細は、マニュアル「Collaboration ユーザーズガイド」を参照してください。

2

【ユーザ検索】ポートレットの操作

この章では、【ユーザ検索】ポートレットを使用してユーザを検索し、表示する方法について説明します。

2.1 検索条件を入力してユーザを検索する

[ユーザを探す] 画面（詳細検索）でユーザを検索する方法について説明します。

操作

1. 検索条件を入力します。

[名前] テキストボックスや [役職] テキストボックスなどのテキストボックスに検索条件を入力します。検索条件を入力しないテキストボックスは未入力のみでかまいません。

例えば「日立」というユーザを検索する場合は、[名前] テキストボックスに「日立」と入力します。

一致条件
ドロップダウン
リスト

ユーザー一覧
表示領域

名前	メールアドレス	役職	所属組織	電話番号	電話番号2	FAX番号	FAX番号2
日立次郎	jiro@aco.jp	部長	営業2課	+81 123 456-2222	967-6666	+81 123 456-7777	967-3333
日立三二郎	sanshiro@aco.jp	係長	総務部人事課	+81 123 456-3333	967-6666	+81 123 456-7777	967-3333
日立花子	hanako@aco.jp	課長	総務部人事課	+81 123 456-3333	967-6666	+81 123 456-7777	967-3333
日立 大五郎	daisiro@aco.jp	課長	第2製造課	+81 123 456-5555	967-6666	+81 123 456-7777	967-3333
日立太郎	tarou@aco.jp	担当	営業1課	+81 123 456-1111	967-6666	+81 123 456-7777	967-3333

2. 一致条件を選択します。

テキストボックスの右にある一致条件ドロップダウンリストから一致条件を選択します。

例えば [名前] が「日立」で始まるユーザを検索する場合は、一致条件ドロップダウンリストから「で始まる」を選択します。一致条件にはほかにも「と等しい」と「を含む」があります。

3. [ユーザ検索] ボタンをクリックします。

条件に一致するユーザの一覧がユーザー一覧表示領域に表示されます。

大量のユーザと一致した場合は、検索条件を追加してユーザを絞り込んでください。

例えば、「日立」というユーザが大量にいる場合に [所属組織] を「営業」で絞り込むときは、[所属組織] テキストボックスに「営業」と入力し、一致条件ドロップダウンリストから「を含む」を選択し、[ユーザ検索] ボタンをクリックします。

なお、システム管理者の設定によっては、ユーザー一覧表示領域に兼任ユーザは表示されません。

[ユーザを探す] 画面（詳細検索）の各項目の詳細は、「3.1 [ユーザを探す] 画面（詳細検索）」を参照してください。

2.2 キーワードを入力してユーザを検索する

[ユーザを探す] 画面（簡易検索）でユーザを検索する方法について説明します。

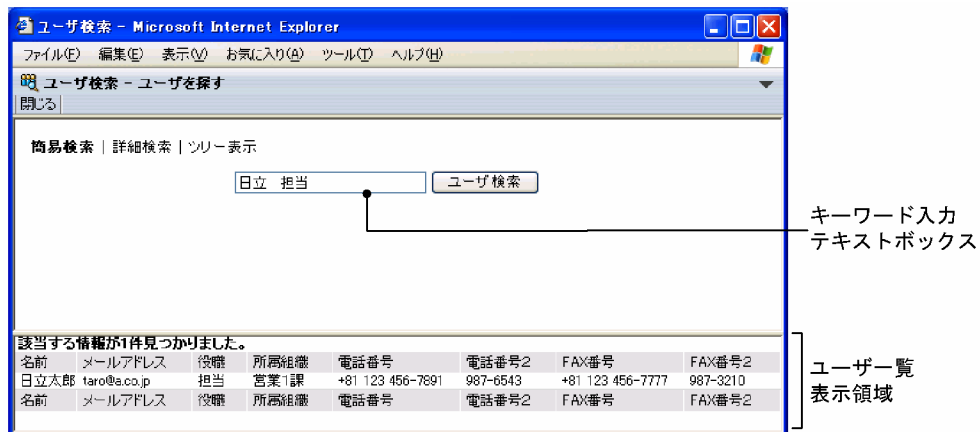
なお、システム管理者の設定によっては、役職の英語名、および所属組織の英語名を検索条件として使用できない場合があります。

操作

1. 検索条件を入力します。

キーワード入力テキストボックスにキーワードを入力します。複数のキーワードを入力するときは、キーワードとキーワードの間を空白で区切ってください。キーワードは、3項目まで入力できます。ただし、入力できるキーワード数は、システム管理者が変更している場合があります。

例えば、「日立」と「担当」というキーワードで検索する場合は、キーワード入力テキストボックスに「日立△担当」と入力します。



2. [ユーザ検索] ボタンをクリックします。

条件に一致するユーザの一覧がユーザー一覧表示領域に表示されます。

なお、システム管理者の設定によっては、ユーザー一覧表示領域に兼任ユーザは表示されません。

[ユーザを探す] 画面（簡易検索）の各項目の詳細は、「3.2 [ユーザを探す] 画面（簡易検索）」を参照してください。

2.3 組織ツリーでユーザを検索する

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）でユーザを探す方法について説明します。

2.3.1 組織ツリーをたどる

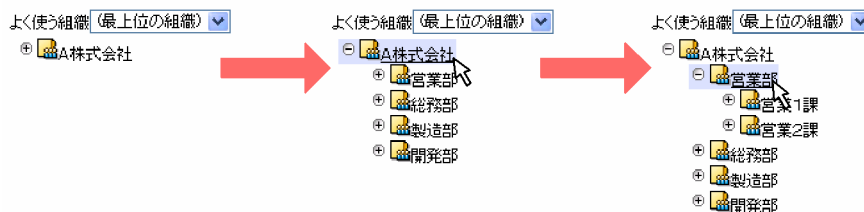
[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）で組織ツリーをたどり、ユーザを探す方法について説明します。

操作

1. 組織名称アンカーをクリックします。

組織名称アンカーをクリックすると配下組織が表示されます。配下組織の組織名称アンカーをクリックするとその配下組織が表示されます。これを繰り返して組織ツリーをたどることで目的の組織を表示できます。

組織名称アンカーの代わりに [+] アイコンをクリックすることもできます。



2. 組織に直属するユーザを確認します。

クリックされた組織名称アンカーは、背景色が変わります。このとき、組織に直属するユーザの一覧がユーザー一覧表示領域に表示されます。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）の各項目の詳細は、「3.3 [ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）」を参照してください。

2.3.2 よく使う組織を登録する

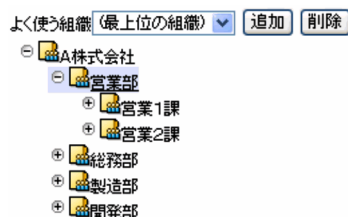
よく使う組織をシステムに登録できます。登録された組織は [よく使う組織] ドロップダウンリストに表示されます。[よく使う組織] ドロップダウンリストから組織を選択すると、組織ツリーをたどることなく、少ない手順で目的の組織を表示できます。

組織を登録する方法について説明します。

操作

1. 組織名称アンカーをクリックします。

[よく使う組織] ドロップダウンリストに追加したい組織の組織名称アンカーをクリックします。組織名称アンカーの背景色が変わります。



2. [追加] ボタンをクリックします。

[追加] ボタンをクリックすると、選択した組織が【よく使う組織】ドロップダウンリストに追加されます。

組織を削除するときは、【よく使う組織】ドロップダウンリストで目的の組織を選択したあと【削除】ボタンをクリックします。

2.4 ユーザの詳細を表示する

ユーザー一覧表示領域で目的のユーザを探しやすいようにソートしたあと、[ユーザ詳細] 画面でユーザの詳細を参照する方法について説明します。

操作

1. ユーザー一覧をソートします。

ユーザー一覧表示領域は、入力した条件に一致するユーザや組織に直属するユーザが表示される領域です。

大量のユーザが表示されている場合は、リストヘッダまたはリストフッタにある [名前] アンカーや [所属組織] アンカーなどの項目をクリックしてください。各項目をキーとしてユーザー一覧がソートされ、目的のユーザを探しやすくなります。

名前	メールアドレス	役職	所属組織 ▲	電話番号	電話番号2	FAX番号	FAX番号2
日立太郎	taro@aco.jp	担当	営業1課	+81 123 456-1111	987-6666	+81 123 456-7777	987-3333
日立次郎	jiro@aco.jp	部長	営業2課	+81 123 456-2222	987-6666	+81 123 456-7777	987-3333
日立 大五郎	daigoro@aco.jp	組長	第2製造課	+81 123 456-5555	987-6666	+81 123 456-7777	987-3333
日立三四郎	sanshiro@aco.jp	係長	総務部人事課	+81 123 456-3333	987-6666	+81 123 456-7777	987-3333
日立花子	hanako@aco.jp	課長	総務部人事課	+81 123 456-3333	987-6666	+81 123 456-7777	987-3333
名前	メールアドレス	役職	所属組織 ▲	電話番号	電話番号2	FAX番号	FAX番号2

2. [名前] アンカーをクリックします。

目的のユーザをユーザー一覧から見つけたら、そのユーザの名前アンカーをクリックします。名前アンカーをクリックすると、[ユーザ詳細] 画面が表示されます。

ユーザー一覧表示領域の各項目の詳細は、「3.4 ユーザー一覧表示領域」を参照してください。

[ユーザ詳細] 画面の各項目の詳細は、「3.5 [ユーザ詳細] 画面」を参照してください。

2.5 組織を選択する

ファイル共有、電子掲示板、または宛先台帳を使用しているときに、Collaboration - Directory Access の [組織を探す] 画面および [所属ユーザ表示] 画面を呼び出すことができます。これらの画面から、組織や組織に所属するユーザの情報を参照し、必要な組織を選択できます。

組織を選択する方法について説明します。

操作

1. ファイル共有、電子掲示板、または宛先台帳から [組織を探す] 画面を表示させます。
[組織を探す] 画面を表示させる方法は、各コンポーネントのマニュアルを参照してください。
2. [組織を探す] 画面の組織名称アンカーや [+] アイコンをクリックして、選択したい組織を表示させます。
3. 組織に所属するユーザの情報を参照したい場合は、組織の名称アンカーをクリックし、[所属ユーザ表示] ボタンをクリックします。
[所属ユーザ表示] 画面が表示されます。
[所属ユーザ表示] 画面には、組織に所属するユーザの名前やメールアドレスなどが表示されます。
4. [組織を探す] 画面から選択したい組織の名称アンカーをクリックし、[組織を追加] ボタンをクリックします。
組織が選択されます。
複数の組織を選択する場合は、必要に応じて操作 2.~操作 4.を繰り返します。
5. [閉じる] ボタンをクリックします。
[組織を探す] 画面が閉じます。

なお、[組織を探す] 画面の [よく使う組織] ドロップダウンリストに組織を登録しておくこと、組織ツリーをたどることなく、少ない手順で目的の組織を表示できます。

組織を登録するには、追加したい組織の組織名称アンカーをクリックし、[追加] ボタンをクリックします。

組織を削除するには、[よく使う組織] ドロップダウンリストから目的の組織を選択し、[削除する] ボタンをクリックします。

[組織を探す] 画面の各項目の詳細は「3.6 [組織を探す] 画面」を、[所属ユーザ表示] 画面の各項目の詳細は「3.7 [所属ユーザ表示] 画面」を参照してください。

3

【ユーザ検索】ポートレットの画面

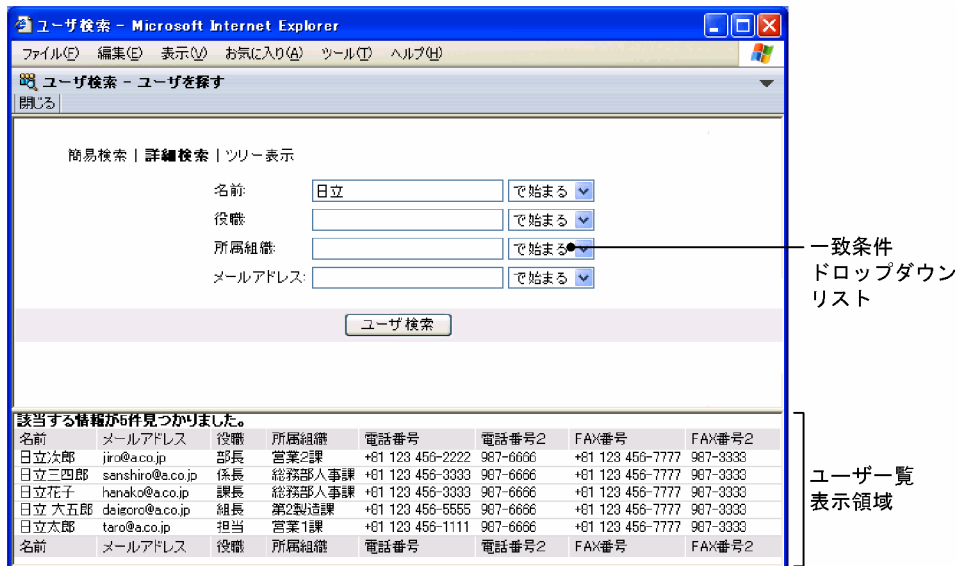
この章では、【ユーザ検索】ポートレットの画面の詳細について説明します。

3.1 [ユーザを探す] 画面 (詳細検索)

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) は、検索条件を入力してユーザを検索する画面です。

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) および画面の各項目について説明します。

図 3-1 [ユーザを探す] 画面 (詳細検索)



(1) [ユーザを探す] 画面 (詳細検索) の表示項目

[簡易検索] アンカー

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) に切り替わります。

[ツリー表示] アンカー

[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) に切り替わります。

[名前] テキストボックス

検索する名前を入力するテキストボックスです。

[名前 (英語)] テキストボックス

検索する名前 (英語) を入力するテキストボックスです。ご利用の環境によっては、[名前 (英語)] テキストボックスが表示されないことがあります。

[役職] テキストボックス

検索する役職を入力するテキストボックスです。

[所属組織] テキストボックス

検索する所属組織を入力するテキストボックスです。

[メールアドレス] テキストボックス

検索するメールアドレスを入力するテキストボックスです。

一致条件ドロップダウンリスト

一致条件を指定します。次に示す条件のどれか一つを指定できます。

[と等しい]

テキストボックスに入力した値と完全に一致するユーザを検索します。例えば [名前] テキストボックスに「日立太郎」を入力して検索すると、ユーザー一覧表示領域に「日立太郎」が表示されます。

[で始まる]

テキストボックスに入力した値が冒頭に含まれるユーザを検索します。例えば [名前] テキストボックスに「日立」を入力して検索すると、ユーザー一覧表示領域に「日立太郎」「日立次郎」「日立三四郎」および「日立花子」が表示されます。

[を含む]

テキストボックスに入力した値が含まれるユーザを検索します。例えば [名前] テキストボックスに「立太」を入力して検索すると、ユーザー一覧表示領域に「日立太郎」が表示されます。

[ユーザ検索] ボタン

入力した条件に一致するユーザがユーザー一覧表示領域に表示されます。入力した条件をすべて同時に満たすユーザが表示されます。

ユーザー一覧表示領域は、「3.4 ユーザー一覧表示領域」を参照してください。

[閉じる] メニュー

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) が閉じます。

(2) [ユーザを探す] 画面 (詳細検索) でできること

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) では、次の操作ができます。

- 「2.1 検索条件を入力してユーザを検索する」

注

- テキストボックスに入力した値の大文字と小文字を区別するかどうかは、ディレクトリサーバの設定に依存します。詳細は、システム管理者にご確認ください。
- 検索対象は [ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) の [(最上位の組織)] 配下の全ユーザです。[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) で [よく使う組織] ドロップダウンリストを使用して組織ツリーを表示した状態から、[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) に表示を切り替えた場合も同様です。

3.2 [ユーザを探す] 画面 (簡易検索)

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) は、キーワードを入力してユーザを検索する画面です。

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) および画面の各項目について説明します。

図 3-2 [ユーザを探す] 画面 (簡易検索)



(1) [ユーザを探す] 画面 (簡易検索) の表示項目

[詳細検索] アンカー

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) に切り替わります。

[ツリー表示] アンカー

[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) に切り替わります。

キーワード入力テキストボックス

検索する文字列を入力するテキストボックスです。

複数のキーワードを入力するときは、キーワードとキーワードの間を空白で区切ってください。キーワードは、3項目まで入力できます。ただし、システム管理者が入力できる項目数を変更している場合があります。

なお、システム管理者の設定によっては、役職の英語名、および所属組織の英語名を検索条件として使用できない場合があります。

[ユーザ検索] ボタン

入力した条件に一致するユーザがユーザー一覧表示領域に表示されます。

ユーザー一覧表示領域は、「3.4 ユーザー一覧表示領域」を参照してください。

[閉じる] メニュー

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) が閉じます。

(2) [ユーザを探す] 画面 (簡易検索) でできること

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) では、次の操作ができます。

- 「2.2 キーワードを入力してユーザを検索する」

注

- テキストボックスに入力した値の大文字と小文字を区別するかどうかは、ディレクトリサーバの設定に依存します。詳細は、システム管理者にご確認ください。
- 検索対象は [ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）の [(最上位の組織)] 配下の全ユーザです。 [ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）で [よく使う組織] ドロップダウンリストを使用して組織ツリーを表示した状態から、 [ユーザを探す] 画面（簡易検索）に表示を切り替えた場合も同様です。

3.3 [ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示)

[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) は、組織ツリーが表示される画面です。どのような組織があり、どのユーザが直属しているか調べられます。

[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) および画面の各項目について説明します。

図 3-3 [ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示)



(1) [ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) の表示項目

[簡易検索] アンカー

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) に切り替わります。

[詳細検索] アンカー

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) に表示を切り替えます。

[よく使う組織] ドロップダウンリスト

組織ツリーに表示したい組織を選択できます。選択した組織がトップとなるように組織ツリーの表示が更新されます。

なお、ドロップダウンリストの先頭は常に [(最上位の組織)] です。ディレクトリサーバに登録されている最上位の組織がトップに表示されます。

[追加] ボタン

組織ツリーで選択中の組織が [よく使う組織] ドロップダウンリストに追加されます。

選択中の組織は、組織名の背景色が変わります。

[削除] ボタン

[よく使う組織] ドロップダウンリストで選択されている組織が [よく使う組織] ドロップダウンリストから削除されます。

[+] アイコン

組織ツリーの配下組織を表示していない状態を表します。配下組織を表示したことがないときもこの状態になります。[+] アイコンをクリックすると次に示す表示が変更されます。

- 配下組織

配下組織がある場合は、組織ツリーに表示されます。このとき [+] アイコンは [-] アイコンに変わります。

配下組織がない場合は、[+] アイコンが表示されなくなります。[+] アイコンも [-] アイコンも表示されていない組織は、いちばん下位の組織であることを表します。

- ユーザー一覧表示領域

組織に直属するユーザがいればユーザー一覧表示領域に表示されます。ユーザー一覧表示領域は、「3.4 ユーザー一覧表示領域」を参照してください。

[-] アイコン

組織ツリーの配下組織を表示している状態を表します。[-] アイコンをクリックすると次に示す表示が変更されます。

- 配下組織

配下組織が組織ツリーから表示されなくなります。このとき [-] アイコンは [+] アイコンに変わります。

- ユーザー一覧表示領域

組織に直属するユーザがいればユーザー一覧表示領域に表示されます。ユーザー一覧表示領域は、「3.4 ユーザー一覧表示領域」を参照してください。

組織名称アンカー

左側にある [+] アイコンまたは [-] アイコンと同様に動作します。

配下組織がある場合は、組織ツリーの配下組織の表示と非表示が切り替わり、組織に直属するユーザがいればユーザー一覧表示領域に表示されます。

配下組織がない場合は、組織に直属するユーザがいればユーザー一覧表示領域に表示されます。

[閉じる] メニュー

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）が閉じます。

(2) [ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）でできること

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）では、次の操作ができます。

- 「2.3 組織ツリーでユーザを検索する」

3.4 ユーザー一覧表示領域

ユーザー一覧表示領域は、検索条件に一致するユーザや組織に直属するユーザが表示される領域です。

ユーザー一覧表示領域に表示される項目と順序は、システム管理者によって変更されている場合があります。

ユーザー一覧表示領域の画面および各項目について説明します。なお、ここで説明する各項目は、呼び出し元のポートレットによっては表示されないことがあります。

図 3-4 ユーザー一覧表示領域

該当する情報が5件見つかりました。

<input type="checkbox"/> 名前	メールアドレス	役職	所属組織	電話番号	電話番号2	FAX番号	FAX番号2
<input type="checkbox"/> 日立次郎	jiro@a.co.jp	部長	営業2課	+81 123 456-2222 987-6666		+81 123 456-7777 987-3333	
<input type="checkbox"/> 日立三四郎	sanshiro@a.co.jp	係長	総務部人事課	+81 123 456-3333 987-6666		+81 123 456-7777 987-3333	
<input type="checkbox"/> 日立花子	hanako@a.co.jp	課長	総務部人事課	+81 123 456-3333 987-6666		+81 123 456-7777 987-3333	
<input type="checkbox"/> 日立 大五郎	daigo@a.co.jp	組長	第2製造課	+81 123 456-5555 987-6666		+81 123 456-7777 987-3333	
<input checked="" type="checkbox"/> 日立太郎	taro@a.co.jp	担当	営業1課	+81 123 456-1111 987-6666		+81 123 456-7777 987-3333	
<input type="checkbox"/> 名前	メールアドレス	役職	所属組織	電話番号	電話番号2	FAX番号	FAX番号2

名前アンカー
チェックボックス

(1) ユーザー一覧表示領域の表示項目

検索件数表示

[ユーザを探す] 画面（簡易検索）や [ユーザを探す] 画面（詳細検索）で、検索条件に一致した項目数が表示されます。

[ユーザを追加] ボタン

チェックボックスで指定されたメンバが呼び出し元のポートレットに追加されます。

リストヘッダとリストフッタ

リストヘッダとリストフッタには、[名前] アンカー、[メールアドレス] アンカー、[役職] アンカー、[所属組織] アンカー、[電話番号] アンカー、[電話番号 2] アンカー、[FAX 番号] アンカーおよび [FAX 番号 2] アンカーがあります。

各アンカーをクリックすると、その項目をキーとして各行がソートされます。

昇順と降順のソートがあります。クリックするたびに昇順と降順が切り替わります。

昇順のときは項目の横に▲が表示されます。上の行から文字コードの小さい順に表示されます。降順のときは▼が表示されます。上の行から文字コード順に表示されます。

参考

システム管理者の設定によっては、[役職] アンカーをクリックすると役職順位をキーとして各行がソートされます。

リストヘッダおよびリストフッタのチェックボックス

このチェックボックスにチェックを付けると、すべてのチェックボックスにチェックが付きます。このチェックボックスのチェックを外すと、すべてのチェックが外れます。

チェックボックス

[メール] ポートレットで宛先を入力するときなど、複数のユーザを指定するときに使用するチェックボックスです。

なお、チェックボックスをチェックしたあとでリストヘッダとリストフッタのアンカーをクリックしてソートを実行しても、チェックは保持されます。

名前アンカー

ユーザの名前アンカーをクリックすると [ユーザ詳細] 画面が表示されます。[ユーザ詳細] 画面は、[\[3.5 \[ユーザ詳細\] 画面\]](#) を参照してください。

左側に人型のアイコンが表示されているときは、そのアイコンを目的の領域にドラッグ&ドロップすることでユーザを指定できます。

名前がない場合は「No Name」と表示されます。

ユーザの名前アンカーを右クリックすると次のメニューが表示されます。ただし、ご利用の環境によっては表示されないメニューもあります。

[メールを送信]

右クリックしたユーザ宛ての [メール作成] 画面が表示されます。右クリックしたユーザの宛先は「To」に設定されます。

[メール作成] 画面については、マニュアル「[Collaboration - Mail ユーザーズガイド](#)」を参照してください。

[スケジュールを表示]

右クリックしたユーザの [一週間の予定] 画面が表示されます。

[一週間の予定] 画面については、マニュアル「[Collaboration - Schedule ユーザーズガイド](#)」を参照してください。

[コンタクトリストに追加]

右クリックしたユーザがコンタクトリストに追加されます。コンタクトリストに追加されたユーザは、ナビゲーションビューの [コンタクト] タブに表示されます。

コンタクトリストおよび [コンタクト] タブについては、マニュアル「[Collaboration ユーザーズガイド](#)」を参照してください。

[ユーザ詳細を表示]

右クリックしたユーザの [ユーザ詳細] 画面が表示されます。ただし、兼任ユーザの名前アンカーを右クリックして [ユーザ詳細] 画面を表示させた場合は、兼任ユーザの詳細を参照できる状態で画面が表示されます。

(2) ユーザー一覧表示領域でできること

ユーザー一覧表示領域では、次の操作ができます。

- 「[2.4 ユーザの詳細を表示する](#)」

3.5 [ユーザ詳細] 画面

[ユーザ詳細] 画面は、ユーザの詳細が表示される画面です。

兼任機能を使用している場合、主体ユーザの詳細がいちばん上に表示されます。兼任ユーザの詳細は、主体ユーザの詳細の下に表示されます。ただし、兼任ユーザの名前アンカーをクリックして [ユーザ詳細] 画面を表示させた場合は、兼任ユーザの詳細を参照できる状態で画面が表示されます。なお、兼任機能を使用しているかどうかは、システム管理者にご確認ください。

兼任機能の詳細は、「付録 B 用語解説」を参照してください。

[ユーザ詳細] 画面に表示される項目と順序は、システム管理者によって変更されている場合があります。

[ユーザ詳細] 画面および画面の各項目について説明します。

図 3-5 [ユーザ詳細] 画面 (兼任機能を使用していない場合)



図 3-6 [ユーザ詳細] 画面 (兼任機能を使用している場合)



(1) [ユーザ詳細] 画面の表示項目

ヘルプボタン

[ヘルプ] メニューが表示されます。[ヘルプ] メニューを選択すると、[ユーザ検索] ポートレットの操作を説明しているこのマニュアル「Collaboration - Directory Access ユーザーズガイド」が、別ウィンドウに表示されます。

[閉じる] メニュー

[ユーザ詳細] 画面が閉じます。

(2) [ユーザ詳細] 画面でできること

[ユーザ詳細] 画面では、次の操作ができます。

- 「2.4 ユーザの詳細を表示する」

3.6 [組織を探す] 画面

[組織を探す] 画面は、ファイル共有や電子掲示板で組織を選択する画面です。

[組織を探す] 画面および画面の各項目について説明します。

図 3-7 [組織を探す] 画面



(1) [組織を探す] 画面の表示項目

[よく使う組織] ドロップダウンリスト

組織ツリーに表示したい組織を選択できます。選択した組織がトップとなるように組織ツリーの表示が更新されます。

なお、ドロップダウンリストの先頭は常に [(最上位の組織)] です。ディレクトリサーバに登録されている最上位の組織がトップに表示されます。

[追加] ボタン

組織ツリーで選択中の組織が [よく使う組織] ドロップダウンリストに追加されます。

選択中の組織は、組織名の背景色が変わります。

[削除] ボタン

[よく使う組織] ドロップダウンリストで選択されている組織が [よく使う組織] ドロップダウンリストから削除されます。

[+] アイコン

組織ツリーの配下組織を表示していない状態を表します。配下組織を表示したことがないときもこの状態になります。[+] アイコンをクリックすると次に示す表示が変更されます。

- 配下組織

配下組織がある場合は、組織ツリーに表示されます。このとき [+] アイコンは [-] アイコンに変わります。

配下組織がない場合は、[+] アイコンが表示されなくなります。[+] アイコンも [-] アイコンも表示されていない組織は、いちばん下位の組織であることを表します。

[-] アイコン

組織ツリーの配下組織を表示している状態を表します。[-] アイコンをクリックすると次に示す表示が変更されます。

- 配下組織

配下組織が組織ツリーから表示されなくなります。このとき [-] アイコンは [+] アイコンに変わります。

組織名称アンカー

左側にある [+] アイコンまたは [-] アイコンと同様に動作します。

配下組織がある場合は、組織ツリーの配下組織の表示と非表示が切り替わります。

[所属ユーザ表示] ボタン

選択した組織の [所属ユーザ表示] 画面が表示されます。[所属ユーザ表示] 画面の詳細は、「3.7 [所属ユーザ表示] 画面」を参照してください。

[組織を追加] ボタン

選択された組織が呼び出し元のコンポーネントに設定されます。

[閉じる] ボタン

[組織を探す] 画面が閉じます。

(2) [組織を探す] 画面でできること

[組織を探す] 画面では、次の操作ができます。

- 「2.5 組織を選択する」

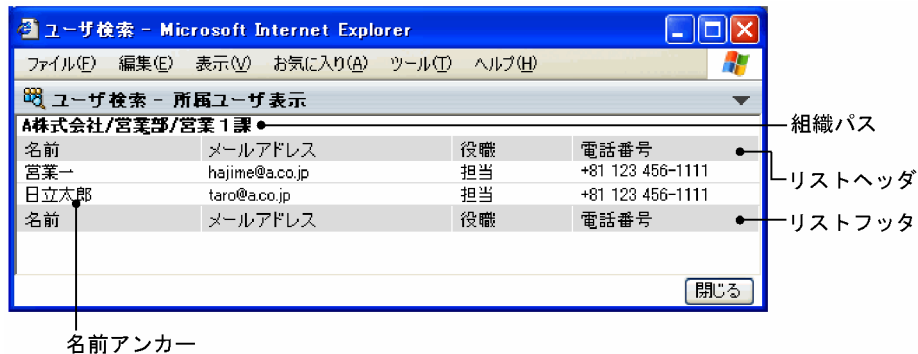
3.7 [所属ユーザ表示] 画面

[所属ユーザ表示] 画面は、組織に所属するユーザの名前やメールアドレスなどが表示される画面です。

ユーザ一覧表示領域に表示される項目と順序は、システム管理者によって変更されている場合があります。

[所属ユーザ表示] 画面および画面の各項目について説明します。

図 3-8 [所属ユーザ表示] 画面



(1) [所属ユーザ表示] 画面の表示項目

組織パス

[組織を探す] 画面で選択した組織の最上位からのパスが表示されます。

リストヘッダとリストフッタ

リストヘッダとリストフッタには、[名前] アンカー、[メールアドレス] アンカー、[役職] アンカー、[電話番号] アンカー、[電話番号 2] アンカー、[FAX 番号] アンカーおよび [FAX 番号 2] アンカーがあります。

各アンカーをクリックすると、その項目をキーとして各行がソートされます。

昇順と降順のソートがあります。クリックするたびに昇順と降順が切り替わります。

昇順のときは項目の横に▲が表示されます。上の行から文字コードの小さい順に表示されます。降順のときは▼が表示されます。上の行から文字コード順に表示されます。

名前アンカー

ユーザの名前アンカーをクリックすると [ユーザ詳細] 画面が表示されます。[ユーザ詳細] 画面は、[3.5 [ユーザ詳細] 画面] を参照してください。

ユーザの名前アンカーを右クリックすると次のメニューが表示されます。ただし、ご利用の環境によっては表示されないメニューもあります。

[メールを送信]

右クリックしたユーザ宛ての [メール作成] 画面が表示されます。右クリックしたユーザの宛先は [To] に設定されます。

[メール作成] 画面については、マニュアル「Collaboration - Mail ユーザーズガイド」を参照してください。

[スケジュールを表示]

右クリックしたユーザの [一週間の予定] 画面が表示されます。

[一週間の予定] 画面については、マニュアル「Collaboration - Schedule ユーザーズガイド」を参照してください。

[コンタクトリストに追加]

右クリックしたユーザがコンタクトリストに追加されます。コンタクトリストに追加されたユーザは、ナビゲーションビューの [コンタクト] タブに表示されます。

コンタクトリストおよび [コンタクト] タブについては、マニュアル「Collaboration ユーザーズガイド」を参照してください。

[ユーザ詳細を表示]

右クリックしたユーザの [ユーザ詳細] 画面が表示されます。ただし、兼任ユーザの名前アンカーを右クリックして [ユーザ詳細] 画面を表示させた場合は、兼任ユーザの詳細を参照できる状態で画面が表示されます。

名前がない場合は「No Name」と表示されます。

[閉じる] ボタン

[所属ユーザ表示] 画面が閉じます。

(2) [所属ユーザ表示] 画面でできること

[所属ユーザ表示] 画面では、次の操作ができます。

- 「2.5 組織を選択する」

付録

付録 A Collaboration - Directory Access のメッセージ

Collaboration - Directory Access が表示するメッセージと対処方法を説明します。

付録 A.1 メッセージの形式

Collaboration - Directory Access が Web ブラウザに表示するメッセージの表示形式と、マニュアルでの記載形式を示します。

(1) メッセージの表示形式

メッセージは、メッセージ ID とそれに続くメッセージテキストで構成されます。形式を次に示します。

KDCDnnnnn-Y メッセージテキスト

メッセージ ID は、次の内容を示しています。

KDCD

Collaboration - Directory Access のメッセージであることを示します。

nnnnn

メッセージの番号を示します。

Y

メッセージの種類を示します。

I：情報

システムの動作を示しています。

W：警告

メッセージ表示後、処理は続けられます。

E：エラー

処理を中断します。

(2) メッセージの記載形式

このマニュアルでのメッセージの記載形式を示します。

メッセージ ID

日本語メッセージテキスト

メッセージの内容を補完して説明します。

(O)

メッセージを確認したあとにユーザまたはシステム管理者がする処理を説明します。この説明に従って対処してください。

付録 A.2 メッセージの詳細

KDCD02004-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD02005-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD02006-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD02007-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD02008-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD02009-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口ご連絡してください。

KDCD02024-E

サーバ側で障害が発生しました。

ランタイムでエラーが発生しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD02031-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD02032-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD02033-E

サーバ側で障害が発生しました。

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD03000-E

サーバ側で障害が発生しました。 <付加情報>

不正なパラメータが指定されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はパラメータの値を確認し、正しいパラメータを指定してください。それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD03002-E

サーバ側で障害が発生しました。＜付加情報＞

プログラムでエラーが発生しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD04000-E

プロパティファイルが読み込めません。

プロパティファイルの読み込みに失敗しました。固有プロパティファイル (hptl_clb_cum.properties), および共通プロパティファイル (hptl_clb_ccu.properties) が見つかりません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は固有プロパティファイル (hptl_clb_cum.properties), および共通プロパティファイル (hptl_clb_ccu.properties) が次のフォルダにあるかどうかを確認してください。

{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥clb_home¥conf

KDCD05000-E

プロパティ＜プロパティ名＞が不正です。

共通プロパティファイル (hptl_clb_ccu.properties) がなく、かつ Collaboration - Directory Access 固有のプロパティファイル (hptl_clb_cum.properties) に必須プロパティが指定されていません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は固有プロパティファイル (hptl_clb_cum.properties) の内容を確認してください。

また、共通プロパティファイル (hptl_clb_ccu.properties) が次のフォルダにあるかどうかを確認してください。

{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥clb_home¥conf

KDCD05001-E

プロパティ＜プロパティ名＞が不正です。

- プロパティに指定された値が不正です。または、必須プロパティが指定されていません。
- 固有プロパティファイル (hptl_clb_cum.properties) が見つかりません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はプロパティファイルの内容を確認してください。また、固有プロパティファイル (hptl_clb_cum.properties) が次のフォルダにあるかどうかを確認してください。

{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥clb_home¥conf

KDCD06000-E

メッセージファイルが読み込めません。

メッセージファイルの読み込みに失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はメッセージファイルを確認してください。

KDCD07000-E

メッセージリソース<リソース ID >が読み込めません。

メッセージリソースの取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はメッセージファイルを確認してください。

KDCD08000-E

ディレクトリサーバに接続できません。

ユーザ検索処理の際、コネクションプールを使用している状態で一度接続エラーとなり、リトライ後もディレクトリサーバと接続できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD08001-E

ディレクトリサーバに接続できません。

組織検索処理の際、コネクションプールを使用している状態で一度接続エラーとなり、リトライ後もディレクトリサーバと接続できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD08002-E

ディレクトリサーバに接続できません。

組織検索処理の際、コネクションプールを使用しないときにディレクトリサーバと接続できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD08003-E

ディレクトリサーバに接続できません。

組織検索処理の際、コネクションプールのコネクションがすべて使用中で、コネクションを取得できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。
システム管理者は hptl_clb_cum_pool プロパティを見直してください。

KDCD08004-E

ディレクトリサーバに接続できません。

ユーザ検索処理の際、コネクションプールのコネクションがすべて使用中で、コネクションを取得できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。
システム管理者は hptl_clb_cum_pool プロパティを見直してください。

KDCD08005-E

ディレクトリサーバに接続できません。

ユーザ検索処理の際、コネクションプールを使用しないときにディレクトリサーバと接続できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。
システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD08006-E

ディレクトリサーバに接続できません。

コネクションプール取得処理の際、ディレクトリサーバと接続できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。
システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09000-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバから属性値の取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。
システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09001-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバから属性の取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09002-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバからエントリの取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09003-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバから属性値の取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09004-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバから属性値の取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09005-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバから属性値の取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09006-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

ディレクトリサーバからエントリの取得に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD09007-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

指定したエントリがありません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は、次に示す項目を確認してください。

- 指定エントリの値
- ベース DN の設定
- オブジェクトクラスのマッピング

それでもエラーが発生する場合は、RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD09008-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

検索結果の件数が上限数を超過しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバの設定を見直してください。

また、`hptl_clb_cum_sizelimit` プロパティ、および `hptl_clb_cum_usersearch_sizelimit` プロパティの設定を見直してください。

KDCD09009-E

ディレクトリサーバへのアクセスでエラーが発生しました。

指定されたエントリ情報がありません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は `hptl_clb_cum_userBaseDn` プロパティ、および `hptl_clb_cum_orgBaseDn` プロパティの設定を見直してください。

KDCD11000-E

ログファイルが開けません。

ログファイルの初期化に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者はログファイル関係のプロパティを確認してください。また、ログファイル出力先のディスク容量を確認してください。

KDCD11002-E

ログファイルが開けません。

ログファイルの初期化時に、エンコーディング (UTF-8) 設定に失敗しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD13000-W

ユーザが見つかりません。

[ユーザ詳細] 画面に表示するユーザが見つかりません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は、次に示す項目を確認してください。

- ユーザ ID またはメールアドレスが指定されているか
ユーザ ID またはメールアドレスが指定されているか確認してください。また、正しく指定されているか、見直してください。
- ディレクトリサーバにユーザが登録されているか
指定されたユーザのユーザ ID またはメールアドレスがディレクトリサーバに登録されているか確認してください。ユーザ ID またはメールアドレスが変更されたり削除されたりした可能性があります。また、Collaboration 以外のユーザのユーザ ID またはメールアドレスが指定された可能性があります。
- プロパティの指定
Collaboration - Directory Access の hptl_clb_cum_uid プロパティおよび hptl_clb_cum_eMail プロパティが正しく指定されているか確認してください。
- Portal Manager のユーザマッピング情報
Portal Manager でユーザマッピング情報が正しく指定されているか確認してください。詳細は、マニュアル「uCosminexus Portal Framework システム管理者ガイド」を参照してください。

KDCD14000-E

引数が不正です。<付加情報>

Collaboration - Directory Access のメイン画面または [ユーザ詳細] 画面に指定された引数が不正です。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD15000-E

ロケールが不正です。

uCosminexus Portal Framework のロケールが不正です。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD16000-E

uCosminexus Portal Framework 環境が不正です。<付加情報>

uCosminexus Portal Framework でエラーが発生しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD17000-E

Java Runtime Environment が不正です。＜付加情報＞

Java Runtime Environment でエラーが発生しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者にご連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口にご連絡してください。

KDCD18000-E

不正なアクセスが実行されました。

不正なアクセスが実行されました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者にご連絡してください。

システム管理者はクエリ文字列が不正に変更されていないか確認してください。

KDCD19000-E

ディレクトリサーバへのアクセス中にタイムアウトが発生しました。

ディレクトリサーバアクセス中にタイムアウトが発生しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者にご連絡してください。

システム管理者はディレクトリサーバのインデックスの設定、および `hptl_clb_cum_request_time_out` プロパティの設定を見直してください。

KDCD20000-W

本機能は利用できません。

プロパティ「`hptl_clb_cum_defScreen`」の設定に誤りがあります。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者にご連絡してください。

システム管理者はプロパティ「`hptl_clb_cum_defScreen`」の設定を見直してください。

KDCD21000-E

ユーザー一覧の表示項目に役職が不足しています。

次の設定がされていますが、プロパティ「`hptl_clb_cum_indicate_items`」に「`title`」が設定されていません。

- プロパティ「`hptl_clb_cum_titleOrder`」に役職順位の属性値が設定されている
- プロパティ「`hptl_clb_cum_titleOrderFlg`」に-1 または 1 が設定されている

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者にご連絡してください。

システム管理者は、次のプロパティの設定を見直してください。

- hptl_clb_cum_titleOrder
- hptl_clb_cum_titleOrderFlg
- hptl_clb_cum_indicate_items

次の設定をした場合、必ずプロパティ「hptl_clb_cum_indicate_items」に「title」を設定してください。

- プロパティ「hptl_clb_cum_titleOrder」に役職順位の属性値を設定している
- プロパティ「hptl_clb_cum_titleOrderFlg」に-1 または 1 を設定している

KDCD22000-E

再度検索してください。

セッションタイムアウトが発生しました。

(O)

再度検索してください。

KDCD24000-W

組織が見つかりません。

指定された組織 ID の条件と一致する組織が [所属ユーザ表示] 画面にありません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は、次に示す項目を確認してください。

- 組織 ID が指定されているか
組織 ID が指定されているか確認してください。また、正しく指定されているか、見直してください。
- ディレクトリサーバに組織が登録されているか
指定された組織の組織 ID がディレクトリサーバに登録されているか確認してください。また、正しく指定されているか、見直してください。組織 ID が変更されたり組織が削除されたりした可能性があります。
- プロパティの指定
Collaboration - Directory Access の hptl_clb_cum_orgId プロパティが正しく指定されているか確認してください。
- Portal Manager のユーザマッピング情報
Portal Manager で、組織マッピング情報が正しく指定されているか確認してください。詳細は、マニュアル「uCosminexus Portal Framework システム管理者ガイド」を参照してください。

KDCD25000-E

共通処理部分でエラーが発生しました。

共通処理部分でエラーが発生しました。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は RAS 情報を採取し、障害受付窓口に連絡してください。

KDCD26000-W

最上位組織までたどり着いていません。<付加情報>

Collaboration - Directory Access の `hptl_clb_cum_parentOrgAttr` プロパティに設定されている組織オブジェクトの属性値、または `hptl_clb_cum_root_org_dn` プロパティの設定が不正です。次の要因が考えられます。

- 存在しない組織 DN が設定されている

(O)

Collaboration - Directory Access の `hptl_clb_cum_parentOrgAttr` プロパティに設定されている組織オブジェクトの属性値、および `hptl_clb_cum_root_org_dn` プロパティの設定を見直してください。

KDCD26001-W

最上位組織までたどり着いていません。<付加情報>

Collaboration - Directory Access の `hptl_clb_cum_parentOrgAttr` プロパティに設定されている組織オブジェクトの属性値が不正です。次の要因が考えられます。

- 最上位組織にたどり着く前に組織間でループしてしまう値が設定されている

(O)

Collaboration - Directory Access の `hptl_clb_cum_parentOrgAttr` プロパティに設定されている組織オブジェクトの属性値を見直してください。

KDCD90000-E

よく使う組織のデータが得られません。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）でユーザカスタマイズ情報から、よく使う組織を取得できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は Portal Framework のリポジトリを確認してください。

KDCD90001-E

最上位の組織が見つかりません。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）で最上位組織を取得できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は `hptl_clb_cum_root_org_dn` プロパティを確認してください。ディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD90002-E

表示するルート of 組織が見つかりません。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）でよく使う組織を取得できません。組織変更などでなくなった可能性があります。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は該当する組織があるか確認してください。ディレクトリサーバの状態を確認してください。

KDCD90003-E

よく使う組織が追加できませんでした。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）で、よく使う組織を追加できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は該当する組織エントリがディレクトリサーバにあるか確認してください。Portal Framework のリポジトリを確認してください。

KDCD90004-E

よく使う組織が削除できませんでした。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）で、よく使う組織を削除できません。

(O)

ユーザは表示されたメッセージ ID をシステム管理者に連絡してください。

システム管理者は Portal Framework のリポジトリを確認してください。

KDCD90005-E

親ウィンドウが閉じられたため、ユーザ検索を閉じます。

[ユーザ検索] ポートレットと情報をやり取りする親ウィンドウが閉じたため、[ユーザ検索] ポートレットを閉じます。

(O)

ユーザは必要に応じて、再度 [ユーザ検索] ポートレットを開いてください。

KDCD90006-I

組織を選択してください。

[ユーザを探す] 画面（組織ツリー表示）で、組織を選択しないで [追加] ボタンがクリックされました。

(O)

ユーザは [よく使う組織] ドロップダウンリストに追加したい組織を選択してから、[追加] ボタンをクリックしてください。

KDCD90007-W

既にメニューに存在します。

[よく使う組織] ドロップダウンリストに登録済みの組織を登録しようとしてしました。

(O)

ユーザは未登録の組織を選択してください。

KDCD90008-W

最上位組織は削除できません。

[よく使う組織] ドロップダウンリストから [(最上位の組織)] を削除しようとした。[(最上位の組織)] は削除できません。

(O)

ユーザは [(最上位の組織)] 以外を選択してください。

KDCD90009-I

検索条件を入力してください。

検索条件を入力しないで [ユーザ検索] ボタンがクリックされました。

(O)

ユーザは検索条件を入力してから [ユーザ検索] ボタンをクリックしてください。

KDCD90010-W

ブラウザの機能で新規画面を作成しないでください。

[ユーザ検索] ポートレットを新規画面で開いた状態で、その画面から Web ブラウザの機能によって新規画面が開かれました。

(O)

ユーザは、[ユーザ検索] ポートレットを新規画面で開くときは Collaboration の機能を使用してください。

KDCD90011-W

入力できる項目は、<付加情報>項目までです。

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) で、プロパティで入力したキーワード数以上のキーワードが入力されました。

(O)

ユーザは入力するキーワードをこのメッセージで表示された項目数以下にして検索してください。

システム管理者は `hptl_clb_cum_search_key_items` プロパティの設定を変更してください。

付録 B 用語解説

[ユーザ検索] ポートレットの用語について説明します。

(カ行)

兼任

一人のユーザが複数の組織に所属したり、役職に就いたりすることです。
本来所属している組織のユーザを「主体ユーザ」と呼びます。
それ以外の組織に所属しているユーザを「兼任ユーザ」と呼びます。

兼任機能

主体ユーザと兼任ユーザを関連づけて、一人のユーザと見なす機能です。

(サ行)

[所属ユーザ表示] 画面

組織に所属するユーザの名前やメールアドレスなどが表示される画面のことです。この画面は、[組織を探す] 画面から表示されます。

詳細は、「3.7 [所属ユーザ表示] 画面」を参照してください。

[組織を探す] 画面

ファイル共有や電子掲示板で組織を選択する画面のことです。

詳細は、「3.6 [組織を探す] 画面」を参照してください。

(タ行)

ディレクトリサーバ

人と組織についての情報をツリー構造で管理するデータベースサーバのことです。

[ユーザ検索] ポートレットは、人と組織の検索および表示に必要な情報をディレクトリサーバから取得します。

(ヤ行)

[ユーザ詳細] 画面

ユーザのメールアドレスや電話番号など、ユーザの詳細情報を参照できる画面のことです。ユーザー一覧表示領域の [名前] アンカーをクリックすると、ユーザのメールアドレスや電話番号などが表示されます。

詳細は、「3.5 [ユーザ詳細] 画面」を参照してください。

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索)

キーワードを入力してユーザを検索する画面のことです。検索結果はユーザー一覧表示領域に表示されます。

詳細は、「3.2 [ユーザを探す] 画面 (簡易検索)」を参照してください。

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索)

名前や役職などの検索条件を入力してユーザを検索する画面のことです。検索結果はユーザー一覧表示領域に表示されます。

詳細は、「3.1 [ユーザを探す] 画面 (詳細検索)」を参照してください。

【ユーザを探す】画面（組織ツリー表示）

どのような組織があり、どのユーザが直属しているか調べる画面のことです。選択した組織に直属するユーザがユーザー一覧表示領域に表示されます。

詳細は、「3.3 【ユーザを探す】画面（組織ツリー表示）」を参照してください。

索引

記号

- [+] アイコン 20
- [-] アイコン 21

C

- Collaboration - Directory Access とは 2
- Collaboration - Directory Access の概要 1
- Collaboration - Directory Access のメッセージ 32

K

- KDCD02004-E 32
- KDCD02005-E 33
- KDCD02006-E 33
- KDCD02007-E 33
- KDCD02008-E 33
- KDCD02009-E 33
- KDCD02024-E 34
- KDCD02031-E 34
- KDCD02032-E 34
- KDCD02033-E 34
- KDCD03000-E 34
- KDCD03002-E 35
- KDCD04000-E 35
- KDCD05000-E 35
- KDCD05001-E 35
- KDCD06000-E 36
- KDCD07000-E 36
- KDCD08000-E 36
- KDCD08001-E 36
- KDCD08002-E 36
- KDCD08003-E 36
- KDCD08004-E 37
- KDCD08005-E 37
- KDCD08006-E 37
- KDCD09000-E 37
- KDCD09001-E 37
- KDCD09002-E 38
- KDCD09003-E 38
- KDCD09004-E 38
- KDCD09005-E 38
- KDCD09006-E 38
- KDCD09007-E 38
- KDCD09008-E 39
- KDCD09009-E 39

- KDCD11000-E 39
- KDCD11002-E 39
- KDCD13000-W 40
- KDCD14000-E 40
- KDCD15000-E 40
- KDCD16000-E 40
- KDCD17000-E 41
- KDCD18000-E 41
- KDCD19000-E 41
- KDCD20000-W 41
- KDCD21000-E 41
- KDCD22000-E 42
- KDCD24000-W 42
- KDCD25000-E 42
- KDCD26000-W 43
- KDCD26001-W 43
- KDCD90000-E 43
- KDCD90001-E 43
- KDCD90002-E 43
- KDCD90003-E 44
- KDCD90004-E 44
- KDCD90005-E 44
- KDCD90006-I 44
- KDCD90007-W 44
- KDCD90008-W 44
- KDCD90009-I 45
- KDCD90010-W 45
- KDCD90011-W 45

い

- 一致条件ドロップダウンリスト 16

か

- [簡易検索] アンカー 16, 20

き

- キーワードを入力してユーザを検索する 9

け

- 検索件数表示 22
- 検索条件を入力してユーザを検索する 8
- 兼任機能 [用語解説] 46
- 兼任ユーザ [用語解説] 46
- 兼任 [用語解説] 46

こ

降順 22

さ

[削除] ボタン 20

し

主体ユーザ [用語解説] 46

[詳細検索] アンカー 18, 20

昇順 22

[所属組織] テキストボックス 16

[所属ユーザ表示] 画面 28

[所属ユーザ表示] 画面 [用語解説] 46

そ

ソート 22

組織ツリーでユーザを検索する 10

組織ツリーをたどる 10

組織名称アンカー 21

[組織を探す] 画面 26

[組織を探す] 画面 [用語解説] 46

組織を選択する 13

た

タイトルバー 5

ち

チェックボックス 22

つ

[追加] ボタン 20

[ツリー表示] アンカー 16, 18

て

ディレクトリサーバ [用語解説] 46

[で始まる] 17

と

[と等しい] 17

な

[名前 (英語)] テキストボックス 16

名前アンカー 23

[名前] テキストボックス 16

へ

ヘルプボタン 5, 25

め

[メールアドレス] テキストボックス 16

メッセージの記載形式 32

メッセージの形式 32

メッセージの詳細 32

や

[役職] テキストボックス 16

ゆ

ユーザー一覧表示領域 22

[ユーザ検索] ポートレット 2

[ユーザ検索] ポートレットの画面 15

[ユーザ検索] ポートレットの画面構成 4

[ユーザ検索] ポートレットの操作 7

[ユーザ検索] ポートレットを表示する 3

[ユーザ検索] ボタン 17

[ユーザ詳細] 画面 24

[ユーザ詳細] 画面 [用語解説] 46

ユーザの詳細を表示する 12

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) 18

[ユーザを探す] 画面 (簡易検索) [用語解説] 46

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) 16

[ユーザを探す] 画面 (詳細検索) [用語解説] 46

[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) 20

[ユーザを探す] 画面 (組織ツリー表示) [用語解説] 47

ユーザを追加 22

よ

用語解説 46

[よく使う組織] ドロップダウンリスト 20

よく使う組織を登録する 10

り

リストフッタ 22

リストヘッダ 22

リストヘッダおよびリストフッタのチェックボックス
22